

地域社会の見える化:「居場所」をめぐって -ジェンダー×看護×福祉- シンポジウム

近年注目される地域社会での居場所づくりを通じて、地域社会の実態を探る文京学院大学教員と一緒に考えてみませんか？

プログラム

13:00-13:20 コーディネーター趣旨説明 地域の居場所とは

13:20-14:20 パネリスト報告 (各20分)

①地域と世帯とジェンダー規範

②「地域共生社会に向けたコミュニティ再生による健康づくり」～安心を生み、力を引き出し、新たなものへつなげる

③地域社会へのソフトランディング

14:30-15:00 参加者の皆さんからの質問への回答

コーディネーター
人間学部
古市太郎准教授
(専門:コミュニティ)

<メッセージ>

地域の中にご自分の居場所を見つけませんか？



パネリスト紹介

①外国語学部
甲斐田きよみ准教授
(専門:ジェンダー論)



<メッセージ>

ジェンダー問題を地域社会で語る場をつくりましょう。

②保健医療技術学部
米澤純子教授
(専門:地域看護学)



<メッセージ>

安心な居場所の【暮らしの保健室】は、地域社会とつながる入り口です。

③人間学部
奈良環准教授
(専門:介護福祉学)



<メッセージ>

定年後の地域社会へのソフトランディングを考えます。

後援 ふじみ野市・文京区・文京区社会福祉協議会

日時:2022年2月12日(土) 13:00~15:00

コーディネーター:古市太郎 パネリスト:甲斐田きよみ、米澤純子、奈良環(敬称略)

主催:文京学院大学まちづくり研究センター

会場:文京学院大学まちラボ本郷よりZoomオンライン

参加費:無料 定員:200名

対象:教職員、学生、地域の方々等どなたでも

地域に居場所を求めている方、居場所をお持ちの方、地域の居場所とは何かを知りたい方

申込方法:<https://forms.office.com/r/dEDzHkx5Ru>

上記のURL、または、右のQRコードからお申込みください



問合せ

文京学院大学まちづくり研究センター

〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1

メール: h-machilabo@bgu.ac.jp 電話: 03-6240-0897

